

施設名 **横川学童保育所**

視点	評価項目	6月			9月			12月			
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	
施設の管理運営が定めておこなわれているか	職員配置 【常勤数、非常勤数、加配数】	B		在籍児童数に見合った職員配置(コロナ対応の為、市からの配置で対応)	B		在籍児童数に見合った職員配置	B		在籍児童数に見合った職員配置を実施	
	定員の確保は事業計画どおり確保されているか 【保育士、社会福祉士、2年以上の経験者、教員、その他】	B		適正に配置	B		適正に配置	B		適正に配置	
	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌・業務記録)を作成しているか	B		日々作成し、複数で確認	B		日々作成し、複数の職員で確認	B		日々作成し、複数の職員で確認	
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経営がとれていること	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか 【銀行口座の連携の有無】	B		開設あり	B		開設あり	B		開設あり 連携(本部管理)に動きを明記して、ダブルチェック実施
		資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか 【独立した会計帳簿】	B		A 独立した会計帳簿にて管理	B		A 独立した会計帳簿にて管理	B		各事業所で出納帳を作成し、領収書ファイルと共に本部に提出。本部で月ごとに点検後、会計帳簿に打ち込み管理
		経理利用料金の徴収は適正に行われているか 【独立した会計帳簿・日報、月報・銀行口座・領収書】	B		適正に実施	B		適正に実施(特に複数での確認を徹底)	B		適正に実施 口座には本部提出後、本部が入金。領収証他事業所で保管
	収支計画が適正であること	B		適正に執行(コロナ対応の為の物品を追加購入)	B		適正に執行(コロナ対応の為、消毒液など追加購入)	B		適正に執行(コロナ対応の為、行事など変更を余儀なくされ、活動を縮小)	
	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	研修を実施するにあたり、研修等人材育成がなされているか 【研修件名・内容】	B		職場のハラスメントに向けた取り組み研修他実施	B		所長会議においてコロナ禍での行事の在り方、三密を防止するための取り組みなどを共有	B		都の支援員研修に申し込んだが、コロナの為実施なし。都の指導のある子どもへの対応研修に法人より1名参加。この研修の他の職員への研修会はコロナの為未実施
		給与の支出が適切に行われているか 【給与規程・実地調査】	B		適切に実施	B		適切に実施	B		適切に実施
		事業者の経営状況が健全な状態であるか 【諸資料例:財務諸表・財務評価表】	B		A 健全に実施(理事会にて承認議決)	B		A 健全に実施	B		A 健全に実施
施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B		委託はなし	B		委託はなし	B		委託はなし		
施設の運営において公共性・公平性・公正性が図られているか	入通所等関係書類が滞りなく処理されているか	B		滞りなく処理	B		滞りなく処理	B		滞りなく処理	
	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	A		小学校の臨時休業期間、朝から開所し一日保育を実施した。	B		確実に対応、守っている	B		確実に対応、守っている	
	文書の管理・保存が適切に行われているか 【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B		適切に保存・管理実施	B		適切に保存・管理実施	B		ファイル基準表に沿って、適切に保存・管理実施	
	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	B		適切に実施 日々、施設保全を実施	B		適切に実施(日々の施設保全実施の中で気づいた事、箇所、などを他の学童に連絡し共有できた)	B		適切に実施 日々の施設保全を実施	
施設サービスの向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	放課後子ども教室への参加・連携がなされているか	B		A 当法人運営の放課後子ども教室であり、放課後子ども教室・学校などと合同ミーティングを行い、連携。また、コロナ対応で放課後子ども教室の実施がなかった為この間の参加は9日間のみ	B		A コロナ対応の為、実施できず。いたが、学校、PTAなどと連携、話し合い、6月22日から再開。コロナ対応(消毒、手洗い、三密を防止)を厳守して子ども達は参加	B		A 当法人運営の放課後子ども教室であり、学童との一体型として連携を取りながら広くした校庭で異年齢児童と交流	
	利用者の満足度3.0 【利用者満足度調査】	A			A			A		利用者の満足度は3.0以上である	
	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B		A 日々のお迎え時他、保護者からの相談に親身に対応、整理帳に記し適切に対応	B		A コロナ対応の為、日々のお迎えは1Fの玄関で待っていた。保護者とも玄関での対応とした。整理帳に記し適切に対応	B		A コロナ対応の為、外(1階)でお迎えを待っていた。保護者とは外での対応とした。整理帳に記し、職員で共有し適切に対応	
	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	B		A お便り・掲示物・日々の対話・必要時には時間を作って保護者とのコミュニケーションを深めている	B		A コロナ対応の中、保護者との対応が室外に開かれる為、お便り・連絡帳、メールなどに、電話対応も追加。保護者とのコミュニケーションに努めた。保護者は行事への参加なしとした	B		A コロナ対応の中、直接の対応が外に開かれる為、お便り・連絡帳に、電話対応も追加。保護者とのコミュニケーションに努めた。保護者は行事への参加なしとした	
児童福祉の向上を図る方策が図られているか	節電、節水等経費の削減に積極的に取り組んでいるか	B		A 節電、節水は日常の習慣となるよう指導(手洗機底の中、改めて節水の指導)	B		A コロナ禍において手洗を徹底する中で節電、節水を改めて指導、実施	B		A コロナ禍において手洗を徹底する中で節電、節水を改めて指導、実施	
	年間行事が事業計画どおり実施されているか 【行事計画書、行事参加者名簿】	B		コロナ対応の為、実施できない行事も多かったが、形を変え工夫してできるものは実施	B		コロナ対応の為、実施できない行事も多かったが、形を変え工夫してできるものは工夫して実施	B		コロナ対応の為、実施できない行事も多かったが、形を変え工夫してできるものは工夫して実施	
	児童の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	B		A 「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMS:ヒームス)」に基づき、環境に配慮した管理・運営が行われている【ヒアリング等】	B		A 市のプランに基づき支援員が意識をもって管理・運営し、子どもたちへ指導	B		A 市のプランに基づき支援員が意識をもって管理・運営し、子どもたちへ指導 八王子市地球温暖化防止活動推進センターの講座受講予定だったが実施できず	
	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B		コロナ対応の中ではあったが、月1回の訓練実施	B		コロナ対応の中ではあったが、訓練を実施。又読み聞かせやニュースなどから地震や不審者のお話をし、指導	B		コロナ対応の中ではあったが、月1回の訓練実施 東日本大震災10周年にあたり改めて訓練の必要を感じ実施できた	
個人情報の取扱いが適切であること	個人情報の取扱いが適切であること 【個人情報の取扱い、マニュアルの整備、情報セキュリティの確保】	B		市からの順守文書を参考に支援員間で学びしっかり対応	B		市からの順守文書を参考に支援員間で話し合い、約束事を決めしっかり対応	B		市からの順守文書を参考に支援員間で話し合い、マニュアルに沿って約束事を決めしっかり対応	
	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【保険証券】	B			B			B			
	緊急(防火、防災等)対応等危機管理体制が整っていること	B		マニュアルに沿って訓練や災害時対応を学び、特に支援員自身が熟知し適正に対応できるよう準備	B		マニュアルに沿って訓練や災害時対応を学び、特に支援員自身が熟知し適正に対応できるよう繰り返し確認し準備	B		マニュアルに沿って月1回の訓練の反省や災害時対応を学び、支援員自身が熟知し適正に対応できるよう繰り返し確認し準備 特に東日本大震災10周年に改めて必要を感じ対応を確認	

期末総合評価 **B**

所管課コメント
市との協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理は適正に実施されており、良好である。令和2年度は新型コロナウイルス感染症により緊急事態宣言が発出され、小学校が臨時休校となる中、感染予防対策を行い朝から開所し一日保育を実施した。また、年間を通して感染予防対策を徹底し保育に努めたことを評価する。育成日誌等の帳簿類は適切に記録されており、資金等も適切に管理・運営されている。学校や地域との関係は密接であり良好である。本指定管理者は放課後子ども教室を運営しており、地域の行事などにも積極的に参加して町会等近隣住民との交流も図っている。また、学童在籍児に多様な体験活動を行わせるため、令和元年度から東京都型一休学童クラブ事業を行っている。今後も、学校や地域と良好な関係を築き、学童保育所運営の一層の推進を期待する。